



とっどりの元気づくりをすすめる とっとり県民活動活性化 センターつうしん

第44号
2025.9.30
発行

NPO組織基盤強化セミナー＆個別相談会

クイズで確認！NPO法人の運営の基礎



令和7年9月10日(水)、エキパル倉吉においてNPO組織基盤強化セミナーを開催しました。(参加12団体、21名)

第1部は認定NPO法人茨城NPOセンター・コモンズ常務理事・事務局長の大野寛さんを講師に「クイズで確認！NPO法人の運営の基礎」として、NPO法人を運営する上で必要な実務を確認しました。

総会の開催方法、定款の変更、役員報酬、理事や監事、資産管理、活動計算書、雇用保険等、NPO法人の運営に必要な様々な実務の考え方についてクイズが出題され、それぞれのポイントが解説されました。参加者からは「実務を見直すきっかけとなった」「クイズ形式でわかりやすかった」などの声をいただきました。

第2部では税理士、社会保険労務士、所轄庁担当者等への個別相談会を行いました。

令和7年度助成金合同説明会＆相談会

令和7年8月1日(金)、エースパック未来中心において令和7年度助成金合同説明会＆相談会を開催しました。(参加20団体、26名)

事例紹介では、NPO法人西都ろうあ仲間サロン会の和田雅子さん(理事、事務局員)から「助成金申請に際しての考え方と事例紹介」と題してお話いただきました。

その後、当センター職員による「助成金ミニ講座」を開催しました。

続いて6つの助成団体等に、それぞれの助成メニューを紹介いただき、個別の相談会を行いました。

【説明団体】(順不同)

日本郵便株式会社(日本郵便年賀寄付金配分事業)、株式会社鳥取銀行(とりぎん青い鳥基金)、一般財団法人とっとりコミュニティ財団(とりまね)、こくみん共済coop<全労済>(地域貢献助成)、一般社団法人日本海新聞ふるさと創り事業団(子育てあんしんネットワーク基金)、鳥取県協働参画課(ギフ鳥)



ミラ・クル・とっとりプラットフォーム交流会(8月開催)

「つながりを絶やさない地域の居場所～孤独・孤立を生まない地域づくり～」



8月26日(火)にエキパル倉吉において「つながりを絶やさない地域の居場所～孤独・孤立を生まない地域づくり～」を開催しました。(参加25団体、34名)

倉吉市社会福祉協議会の林原香里さんからは、「現代においては誰もが孤独・孤立に陥りやすい状況にあり、コロナ禍でその状況にさらに追い打ちがかかってしまった。孤独・孤立を防ぐためには改めてつながりをつくること、またそれを支えるために多様な主体がネットワークを構築して支援していく必要がある」といったお話を伺いました。

米子市尚徳地域包括支援センター所長で「みんなの居場所あいRIN」の運営にも関わる伊藤道美さんからは、米子市永江地区において、地域住民からの「こどもの遊ぶ場所がない」「つながりがほしい」という声から、あいRINを開設した経緯や、通ってくる子ども達や独居高齢者の方の様子、どういったサポートを行っているかについてお話をいただきました。

意見交換の時間では講師のお二人から「ボランティアの意見や提案などを取り入れたり、都合に合わせて活動してもらっている」「居場所には近所の人同士が乗り合いで来たり、社協の福祉バスを利用してもらう」といった工夫を教えてくださいました。

ミラ・クル・とっとりプラットフォーム交流会(9月開催)

「NPOの世代交代・事業継承について考える」



9月2日(火)に米子コンベンションセンターで「NPOの世代交代・事業継承」をテーマに開催しました。(参加9団体、18名)

東京からNPOフュージョン長池の田所喬理事長にお越しいただき、団体に参画して2年あまりで理事長になった自身のご経験や、他団体の世代交代について支援実例を基にお話していただきました。「団体としての【在り方】は引き継ぐが、【やり方】までは引き継がない」「自団体だけで考えるのではなく、団体に関わってくれている人たちと一緒に継承していくことも大事」といったポイントについてお話を伺いました。

県内からはなんぶ里山デザイン機構の前理事長の毎川秀巳さんにご登壇いただき、理事長としての10年間について振り返りながら、「世代交代に向けて、【期限】と【覚悟】を決めて動くことが大事」といった代表交代時の考えや、思っていた事などのお話を伺いました。

質疑応答の時間では「新しい人に参画してもらうためには、まず自分達の活動を発信すること」「副業や兼業の仕組みを利用」「お金以外の付加価値をつけて活動に参画してもらう」といった助言をいただきました。

公立鳥取環境大学「鳥取グリーンベンチャー」



鳥取で「人と自然と社会の共生」に結びつくような活動をしている団体と共に行う公立鳥取環境大学の演習科目である「鳥取グリーンベンチャー」に当センターも参加しました。

当センターでは、情報誌「てとり」第23号の制作に取り組む内容で募集し、学生1名の応募がありました。

取材先団体である公益財団法人鳥取県国際交流財団に取材を申込み、取材、原稿の執筆をしてもらいました。「てとり」第23号は、10月6日(月)の発行を予定しています。

公立鳥取環境大学「特別演習B」

「特別演習B」で実施した内容

1. オリエンテーション
NPO等団体の基礎知識、フィールドワーク(体験活動)の心構えを学ぶ。
2. フィールドワーク(体験活動)【1日目】
団体の活動の現場で、団体の職員と共に作業を行う。
3. フィールドワーク(体験活動)【2日目】
作業を共にしつつ、団体の職員と議論を行い、報告書にまとめる。
4. まとめ・振り返り
フィールドワーク(体験活動)で得られた知見を共有し、NPO等団体の存在意義と、団体が抱える課題への理解を深める。

地域の社会問題の解決に奔走するNPOやボランティアの実態を現地で学ぶ演習科目「特別演習B」を公立鳥取環境大学の倉持裕彌先生(経営学部准教授)と共に実施しました。(受講した学生12名)

6団体にご協力いただき、フィールドワーク(体験活動)を行いました。報告書を作成し、まとめ・振り返りの講義でそれぞれの気づきや学びを共有しました。



【フィールドワーク(体験活動)に協力いただいた団体】(順不同)

- 認定NPO法人ハーモニカレッジ ■NPO法人いちばん星 ■NPO法人とっとり災害支援連絡協議会
■NPO法人十人十色 ■NPO法人 MCW 経営サポートセンター ■るりゆうる鳥取

■■■■[受講した学生さんの声]■■■■

- ・NPO等の団体の活動が社会問題の解決や地域の活性化に貢献していると実感しました。
- ・NPO等の団体で働く人たちは、利他の精神に溢れている人が多く、気持ちよく体験活動ができました。
- ・NPO等の団体は、社会のニーズに応える重要な存在であり、その運営や環境についてより理解を深めたいと思いました。

赤い羽根パートナーと創る新たな助成事業



赤い羽根共同募金

今年度、新たな助成事業として社会福祉法人鳥取県共同募金会と協働した「赤い羽根パートナーと創る新たな助成事業」に、地域福祉・社会福祉を目的とする事業を行う7団体が採択されました。

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| ■夢現の風(琴浦町) | ■日吉津今吉自治会(日吉津村) |
| ■三柳団地2区自主防災会(米子市) | ■青少年社会生活支援団体 Amazing(米子市) |
| ■要約筆記の会「虹」(米子市) | ■一般社団法人結夢(鳥取市) |
| ■NPO法人ねっこ(鳥取市) | |

開催告知

第6回 こどもまんなかの地域づくり～遊びの視点から～

日時 11月20日(木)14:00～16:00

会場 ゆりはま子育てネットワークくふくぷ活動拠点青砥邸(湯梨浜町はわい長瀬 1127-1)

ゲスト 津村 雄一さん(一般社団法人みんなの実家 代表理事)

水田 美世さん(子どもの人権広場 世話人)

岡本 梓さん(ゆりはま子育てネットワークくふくぷ 副代表)

定員 20名

開催告知

令和7年度「とっとり元気フェス」

県民の地域づくり運動「ミラ・クル・とっとり運動」への理解を深めるとともに、県内で展開されている多様な地域づくり活動を紹介することにより、地域づくり活動への参加意欲向上と活動団体同士の交流を推進し、地域活性化を目的とした「とっとり元気フェス」が今年は米子市で開催されます。とりも世界子どもの日寄付キャンペーンに関するPR企画で参加予定です。

日時 12月6日(土)10:00～16:00

会場 米子コンベンションセンター「多目的ホール」

開催告知

令和7年度「とっとり世界子どもの日寄付キャンペーン」

キャンペーン期間:2025年11月20日(木)～12月31日(水)

とりでは企業や店舗のご協力のもと、“寄付つき”の商品やサービスの売り上げの一部を地域社会の課題に取り組むNPO等に寄付を行う「お買い物チャリティー」を実施しています。今年度も子どものための活動を行う団体(NPO等)を対象に「とっとり世界子どもの日寄付キャンペーン」として実施予定です。

INFORMATION

鳥取県内のNPO法人数 (令和7年9月26日現在)

認証法人	290法人
認定法人(特例認定含む)	8法人
条例指定法人	3法人
縦覧中	1法人

とっとりSDGsプラットフォーム 登録団体数(令和7年9月26日現在)

企業	22団体
NPO・ボランティア団体	76団体
教育機関	4団体
自治体・公的機関	5団体
個人	16名

《お問合せ先》

公益財団法人とっとり県民活動活性化センター 小林、寺坂、谷、世瀬、山部、中山、野口、西田、福井

〒682-0023 倉吉市山根 557-1 パープルタウン 2 階 電話 0858-24-6460 / ファクシミリ 0858-24-6470

Eメール info@tottori-katsu.net センターHP <https://tottori-katsu.net/>

- 東部とっとり創生支援センター 電話 0857-20-3528 県東部庁舎 1 階 東部地域振興事務所内 担当：椿
- 中部とっとり創生支援センター 電話 0858-24-6460 パープルタウン 2 階 活性化センター内 担当：谷
- 西部とっとり創生支援センター 電話 0859-31-9385 県西部総合事務所 3 階 西部振興課内 担当：池淵